

平成27年9月発刊

平成27年度版  
工事歩掛要覧

土木編 上

経済調査会積算研究会 編  
B5判 1,988頁  
定価12,343円(本体11,429円+税)

平成27年度版

# 工事歩掛要覧

土木編 上

国土交通省 土木工事標準積算基準書3編 (共通編) (河川編) (道路編) の全工種をこの1冊に収録!!

国土交通省が公表する土木工事標準歩掛(施工パッケージを含む)に基づいた積算基準書

施工パッケージ型積算基準へ移行した土木工事標準歩掛は、全て参考歩掛編に掲載

基礎資料として、土木工事積算基準の改定、施工パッケージ型積算方式、公共工事設計労務単価、建設機械経費・賃料の概要について解説

### 平成27年度の主な改定

- ①土木工事標準歩掛の改定
  - ・新規制定(2工種)
  - ・道路修繕に関する歩掛の改定(2工種)
  - ・日当り施工量、労務、資機材の改定(6工種)
- ②施工パッケージの改定
  - ・アスファルト舗装工 : 瀝青材種類の追加
  - ・護岸基礎ブロック : 中詰コンクリートの適用範囲の拡大
  - ・土の敷均し締固め工 : 標準機械、日当り施工量等の改定
  - ・小規模土工 : 標準機械、日当り施工量等の改定
  - ・現場打擁壁工 : 区分の見直し
- ③間接工事費等積算基準の改定
  - ・現場管理費率の改定
  - ・一般管理費等率の改定
  - ・市街地DID地区の補正の改定(共通仮設費、現場管理費)

### 主要目次

- 第I編 総則
- 第II編 共通
  - ①土工 ②共通工 ③擁壁工 ④基礎工 ⑤矢板工
  - ⑥コンクリート工 ⑦仮設工
- 第III編 河川
  - ①河川海岸工 ②河川維持工 ③砂防工 ④地すべり防止工
- 第IV編 道路
  - ①道路舗装工 ②道路付属施設工 ③道路維持修繕工
  - ④橋梁等維持修繕工 ⑤共同溝工 ⑥トンネル工
  - ⑦道路除雪工 ⑧橋梁工
- 基礎資料編
- 参考歩掛編

平成27年9月発刊

平成27年度版  
工事歩掛要覧

土木編 下

経済調査会積算研究会 編  
B5判 1,188頁  
定価11,314円(本体10,476円+税)

平成27年度版

# 工事歩掛要覧

土木編 下

国土交通省・農林水産省・厚生労働省の公表歩掛と計算実例!!

国土交通省、農林水産省をはじめ各省庁の積算基準に準拠し、利用頻度の高い歩掛を使いやすく編集して掲載

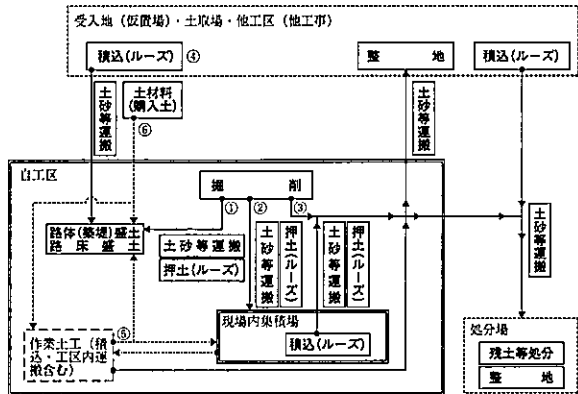
### 主要目次

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>総則</li> <li>公園緑地工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>公園植栽工/公園除草工/公園工</li> </ul> </li> <li>下水道工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>管路施設工事(開閉工、推進工法、シールド工)/管きよ更生工/終末処理設備工事</li> </ul> </li> <li>電気通信設備工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>一般事項/共通設備工</li> </ul> </li> <li>港湾工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>港湾工事積算について/浚渫・土捨工/基礎工/本体工(ケーソン式)/本体工(ブロック式)/本体工(場所打式)/</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>本体工(鋼矢板式)/本体工(鋼杭式)/披覆・根固め工/裏込・裏埋工/上部工/付属工/回航/単価表</li> <li>漁港漁場関係工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>漁港漁場関係工事の積算について/漁港漁場関係工事歩掛</li> </ul> </li> <li>空港工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費の積算/基本施設舗装(コンクリート舗装工、アスファルト舗装工、グルーピング工、タイダウンリング工・アースリング工)/用地造成(ケーブルダクト工、柵工)</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>土地改良工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費積算/ほ場整備工/農地造成工/トンネル工/フリューム類据付工/河川・水路工/管水路工/コンクリート工/コンクリート補修工/復旧工/共通仮設</li> </ul> </li> <li>森林整備工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費の積算/共通工/治山/林道</li> </ul> </li> <li>上水道工事           <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費の積算/管布設工/その他歩掛</li> </ul> </li> <li>計算実例集</li> <li>基礎資料編</li> </ul> |
|--|--|--|

- ② 土の流れ概念図および対応施工パッケージ
- ③ 道路土工、河川土工等

土の流れ概念図および  
対応施工パッケージ

図II-1-4 土の流れ概念図



(4) 単価表

単価表

表II-2-39 バイプロハンマ施工による鋼矢張等の打込または引抜 10枚(本)当たり 単価表

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備 考
土木一般世話役		人	10/N × 1			表II-5-9、II-5-11~II-5-14、II-5-23~II-5-26、II-5-35、II-5-37
とび工		人	10/N × 2(3)			
普通作業員		人	10/N × 1			
溶接工		人	10/N × 2			必要に応じて計上
バイプロハンマ 杭打機運転		日	10/N			表II-5-4~II-5-7、II-5-11~II-5-14、II-5-23~II-5-26、II-5-35、II-5-37 必要に応じて計上
引船運転	鋼製 D200PS型	日	10/N			表II-5-8、II-5-11~II-5-14、II-5-23~II-5-26、II-5-35、II-5-37 必要に応じて計上
クレーン付台船運転	クローラークレーン 45~50t用 台船30t積	日	10/N			
矢張機台船運転	200t積	日	10/N			
施 工 費	箇所	10 × X				表II-5-36、必要に応じて計上
諸 費	式	1				表II-5-38 (〇%)

(注) N: 日あたり施工枚数(枚) 数(枚/日)  
X: 1本あたり掘削工脚数(箇所/枚(本))  
Y: 日数(掘削工あり)の場合に適用する。

⑤ 代表機材規格

次表の機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表II-2-59 鋼矢張石代表機材規格一覧

機 材	規格	代表機材規格	備 考
機 械	K1	バックホウ(クローラ型) 排ガス対策型(第2次) 標準型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )	・賃料 ・作業区分がきき込の場合
	K2	---	
	K3	---	
労 務	R1	普通作業員	作業区分がきき込の場合 作業区分がきき込の場合 作業区分がきき込の場合
	R2	特殊作業員	
	R3	運転手(特殊)	
	R4	土木一般世話役	
	Z1	粗集石 50~150mm	
材 料	Z2	軽油 2号 バドロー光給油	作業区分がきき込の場合
	Z3	---	
	Z4	---	
	S	---	

⑥ 採取小割

⑦ 条件区分

条件区分は、次表を標準とする。

表II-2-60 採取小割標準条件区分一覧

(積算単位: m<sup>3</sup>)

(4) 施工歩掛・単価表

① ヒューム管

② ヒューム管

ヒューム管(B形管)掘付歩掛は、次表を標準とする。

参考資料編の単価表

表II-2-98 ヒューム管、B形管(ソケット管)掘付歩掛

(10m当たり)

名 称	単 位	管 径 (mm)							
		150	200	250	300	350	400	450	500
世 話 役 人	人	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
特 殊 作 業 員	人	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
普 通 作 業 員	人	0.7	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
バックホウ(クレーン機付)運転	h	---	2.4	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
ラフレンクラレーン運転	日	---	---	---	---	---	---	---	---
諸 費	%	31							

1. 本歩掛は、掘削距離30m以内までの現場内小運搬を含む掘付作業であり、凡土、基礎砂、色目コンクリート、埋戻し、残土処理は含まない。
2. バックホウ(クレーン機付)の規格は、表II-2-59による。
3. ラフレンクラレーンは賃料とし、規格は表II-2-59による。
4. 本歩掛は、仮設に使用する場合も適用できる。
5. 輸送費は、目的地までのヒューム管掘削費用、カットブレード出賃費、レバーブロック出賃、コンクリートカット運搬費等の費用であり、労務費、賃料、機械費用および運送経費の合計額に本表の半を乗じた金額を上乗せして計上する。
6. 掘込歩掛は、本歩掛の50%とする。

⑤ ヒューム管用巻きコンクリート

ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛は、次表を標準とする。

表II-2-99 ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛

(10m<sup>2</sup>当たり)

名 称	単 位	管 径 (mm)							
		150	200	250	300	350	400	450	500
世 話 役 人	人	3.0	2.6	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
特 殊 作 業 員	人	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
普 通 作 業 員	人	9.9	8.8	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3
切 削 費	%	6.7							

HPでのご注文は  
送料サービス

「BookけんせつPlaza」  
http://book-kensetsu-plaza.com/

FAXでのご注文は  
送料450円(税込)

03-3543-1904  
一般財団法人 経済調査会 業務部 行き

お支払いに  
つきまして

- お申込み承り後、請求書(官公庁:見積書・納品書を含む)と、支払い方法で選択された振込のご案内を送付し、商品を提供いたします。
- 代引きおよびHP上のカード決済の取り扱いはしておりませんので、ご了承ください。

申 込 書

平成27年度版 工事歩掛要覧(土木編④)	定価 12,343円(本体11,429円+税)	申込数	冊
平成27年度版 工事歩掛要覧(土木編⑤)	定価 11,314円(本体10,476円+税)	申込数	冊

フリガナ 官公庁・ 会社名			
フリガナ 部署名	フリガナ 担当者名		
住 所	〒 [ ]-[ ]-[ ]-[ ]-[ ]-[ ]	都道 府県	都・区 市
電話番号	支払方法 [選択] 1. 郵便振替(振替手数料無料) ※コンビニ支払可 2. 銀行振込(振込手数料はご負担願います)		
Eメール アドレス			
備 考	当会からの 案内	個人宛に案内等送付希望の方は○で囲んでください。 (希望する)	

※ご記入いただいた個人情報は、ご希望がある場合を除き、本件のお申し込み以外には使用いたしません。今後、当会発行の雑誌・書籍・電子媒体および講習会等の案内を希望される場合は、備考の該当欄を○で囲んでください。なお、送本等の一部業務は、守秘義務を含む業務契約を締結した協力会社に委託することがあります。

● お申し込み・お問い合わせは ●

